

大網白里市からの災害時緊急情報発信方法

災害時に市から複数の情報伝達方法を用いて情報を発信します。

情報を得る方法を複数確保することは、いざというときのためにとても重要です。

市では次の情報伝達方法を活用し、情報を発信しますのをご活用ください。

〈防災行政無線〉

市が市内各地に設置している屋外スピーカおよび屋内に設置している戸別受信機から呼びかけます。放送が聞き取れなかった場合、過去24時間以内に放送された内容については、通話料がかかりますが、「防災行政無線電話応答サービス(☎0475(72)1000)」で聞くことができます。

〈緊急速報メール〉

市では、(株)NTTドコモの「エリアメール」およびソフトバンク(株)・KDDI(株)・楽天モバイル(株)の「緊急速報メール」を導入しています。このサービスは、市内にある携帯電話・スマートフォンに対して一斉に情報を発信するものです。登録は不要で、

受信のための通話料もかかりません。

なお、配信エリアを指定して配信しますので、市内にいる場合しか受信できません。

また、市内で隣接市町の近くにいる場合、隣接市町の情報が配信される場合があります。

〈大網白里市メール配信サービス〉

災害時に市から事前登録したメールアドレスに防災情報を配信します。登録が必要ですので、「oamishirasato@city.oamishirasato.jp」に空メールを送信し、返信されてくるメールの内容に沿って登録してください。

※メールは「oamishirasato@city.oamishirasato.jp」から送られます。迷惑メール対策をしている方はこのアドレスからメールを受信できません。設定方法はご利用の携帯



▲大網白里市メール配信サービス

防災井戸の設置状況

災害時の生活用水を確保するため、市では、災害時にトイレなどで使用する生活用水として防災井戸を避難場所として設置しています。

この防災井戸は、災害時の利用となります。

◇利用上の注意事項

- ・飲み水としての利用はできません。
- ・利用の際は、管理者の指示に従ってください。
- ・いたずらなどをして壊さないでください。

安全対策課消防防災班

☎0475(70)0303

防災井戸設置箇所一覧

No.	避難場所名称	所在地	備考
1	瑞穂小学校	永田1055	—
2	瑞穂幼稚園	永田1117	呼び水が必要な場合あり
3	大網中学校	金谷郷275	—
4	旧大網小学校	大網416	—
5	中央公民館	大網121-2	—
6	大網東小学校	富田32-2	呼び水が必要 水は、ホース用出排水のみ
7	青少年研修センター (柔剣道場)	上貝塚71-1	—
8	増穂小学校	北飯塚281	—
9	増穂保育所	上貝塚337	呼び水が必要
10	増穂幼稚園	南飯塚299-1	呼び水が必要 水は、ホース用出排水のみ
11	白里小学校	南今泉3349	—
12	白里幼稚園	南今泉3344	—
13	白里公民館	南今泉1088-1	—
14	中部コミュニティセンター	柿餅26-1	—
15	農村ふれあいセンター やまべの郷	金谷郷1356-2	水が濁っている
16	季美の森小学校	季美の森南一丁目28	—
17	大網白里アリーナ	上貝塚160	—
18	諏訪神社(北今泉)	北今泉2076	—
19	津波避難タワー	四天木甲2982-1	—
20	要行寺(四天木)	四天木甲1342	呼び水が必要
21	市運動広場	南飯塚477-1	—
22	南四天木築山	四天木980	—

安全対策課消防防災班

☎0475(70)0303



▲Android



▲iOS



携帯電話事業者やプロバイダに確認ください。
Yahoo!防災速報アプリ
 Yahoo!防災速報アプリをインストールし、地域および自治体からの緊急情報を設定することにより、防災情報を受け取れます。

災害に備えて必要な備品を備蓄しましょう

地震や台風による大規模災害によってライフラインの停止や長期間の避難所生活を余儀なくされたとき、物資の供給が停止したときは、物資が不足する恐れがあります。

市の備蓄数には限りがあります。市民一人ひとりが自身に必要な物、食料や水を蓄えておくことが減災の一環となります。日ごろから意識して防災物資の備蓄をお願いします。

必要な備品は時間経過や被災状況により異なり、大きく次の3つに分かれます。

◇常時携行品

財布や携帯電話、キャッシュカード、免許証など普段持ち歩く貴重品に加えて、携帯ラジオ、懐中電灯、携帯電話の充電器など

◇非常持出品

備蓄品の一部として、2泊3日程度の避難生活に必要な物を選ぶ。持病薬やアレルギー対応食など命を守るために必要な物を優先する。普段からリュックサックに入れることで、避難する時に両手が使えます。

◇備蓄品

食料や水は最低3日、できれば1週間以上備蓄する。
 蓄える食品はレトルト食品や缶詰、カップ麺とする。水は**大人1日当たり3リットル**が目安。水の配給を受けるためのポリ容器も必要です。また、下着や着替えも用意しましょう。

詳細はチェックリストをご確認ください。

安全対策課消防防災班

☎0475(70)0303



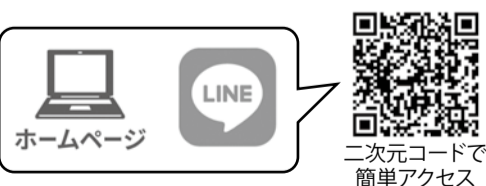
◀チェックリスト

東京電力パワーグリッドから停電、電線などの設備に関する問い合わせ先とスマートフォンアプリについてご案内します

受付内容 停電状況の確認、電線の断線、電線への樹木接触等に関するご連絡
 ※停電など緊急のご用件については、全日24時間承ります。

チャット(ホームページ・LINE)での問い合わせ

受付URL
https://www.tepco.co.jp/pg/user/chat/chat_support-j.html



電話による問い合わせ

0120-995-007

0120番号をご利用になれない場合:03-6375-9803(有料)
 ※月曜日(または休日明け)終日、および平日9時~10時は電話が繋がりにくいことがあります。



スマートフォンアプリ「TEPCO速報」では、ご登録の地域で発生した停電・雨雲・雷雲・地震情報をプッシュ通知でお知らせします。



有限会社小倉観光サービスおよび有限会社オートウィルと「災害時におけるバス輸送等の協力に関する協定」締結

災害発生時において、バスによる避難者等の輸送やバス車内での充電等の支援を得ることを目的に、有限会社小倉観光サービスおよび有限会社オートウィルと「災害時におけるバス輸送等の協力に関する協定」を締結しました。

令和元年度の風水害では、冷房停止や携帯電話の充電等への対応に多くの方が苦慮しました。今後災害時には、両社への協力要請など検討し、対応していきます。



▲「災害時におけるバス輸送等の協力に関する協定」締結式(有限会社小倉観光サービス)



▲「災害時におけるバス輸送等の協力に関する協定」締結式(有限会社オートウィル)